

次号予告

特集 データ解析コンペティション：食卓データの分析

世帯特性と素材特性を考慮した階層的メニューレコメンテーションシステム

.....中村友哉（群馬大学），他
食卓メニューデータに基づくメーカ主導のタイミングを考慮した販売促進のための分析フレームワーク

.....矢野順子（NTTデータ），他
需要要因分解モデルによる予測と多面的な顧客理解への応用

.....勝又壯太郎，糸久正人（東京大学）

食卓メニューの販売促進効果を考慮した商品陳列決定モデル高野祐一（筑波大学），他

編集後記

● 月の特集は「デジタルエコノミー」でした。この言葉は 1998 年の米国防省のレポートまで遡ることができます。当時と比べると現在は、電子マネー、ポイント還元、e-Tax、電子決算報告、電子株取引、電子注文等々、様々なお金に関する情報の電子化が浸透し、電子化された情報はコンピュータで処理されています。最近でも、大手スーパーが人気ゲーム機でクーポンを受け取る実験を始めたり、大手仮想商店が電子マネーに参入したり、大きな動きがニュースで取り上げられています。

● Isaac Asimov が 1950 年に書いた “I, ROBOT” は、ロボット工学 3 原則に基づいて作成されたロボットた

ちが、人類のために貢献してくれる世界を描いた SF 小説でした。ロボットの陽電子頭脳を進化させた、究極の陽電子頭脳である 4 基の「マシン」は、全世界の情報を分析して、地球経済を安定させるために人類に的確な指示を出します。空想の世界のお話でしたが、これだけ大量の経済情報が電子化され、コンピュータで処理されるようになると、なんだか、現実が Asimov の世界に一步近づいたような気がしてきます。

● 特集記事では、デジタルエコノミーについての理解が着実に進んでいる一方で、今後の課題も多方面で山積みだということが示されていたと思います。今後も、OR がこのような課題に有益な貢献をしていけることを願って止みません。

（西川武一郎）

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 牧本直樹（筑波大学）

委員 池邊淑子（東京理科大学）、石井儀光（獨建築研究所）、尾崎尚也（財鉄道総合技術研究所）、恐神貴行（日本アイ・ビー・エム株）、木村新之介（東京ガス株）、草刈君子、栗田佳文（防衛省）、高野正次（日本電信電話株）、齋藤彰一（株構造計画研究所）、高嶋隆太（千葉工業大学）、田島博之（秀明大学）、筒井美樹（財電力中央研究所）、豊泉洋（早稲田大学）、生田目崇（専修大学）、西川武一郎（株東芝）、増田浩通（千葉工業大学）、八木恭子（東京大学）、渡邊勇（財電力中央研究所）

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成 22 年 1 月号 第 55 卷 第 1 号 通巻 589 号

代表者 伏見正則

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル

電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032

<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 牧本直樹

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-4-2 〒151-0051

● 本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 970 円（本体 924 円）年間予約購読料 11,040 円（税込）

● 本誌への広告お申し込みは明報社（3546-1337）へ